



初雁中だより

第 1 号

令和6年4月8日(月)

学校教育目標	初雁中の目指す姿
学びあい	◇目指す学校像 なりたい自分を創造する学校
豊かな心で	◇目指す生徒像 なりたい自分になる生徒
未来をひらく生徒	◇目指す教職員像 「なりたい」を教え導く教職員

令和6年度(2024年度)を迎えるにあたって

校長 矢部智史

4月を迎えました。植樹されてから50～60年は経っているのでしょうか、今年も桜(ソメイヨシノ)の花が学校全体を彩ろうとしています。また、目先をちょっと変えてみると、温室には蘭の花が見事に咲いていました。個性あふれる様々な花に囲まれながら、美しさと華やかさの中で、今年度がスタートできることをとても嬉しく思っております。

この春、初雁中学校は新生入生161名を迎え、全校生徒数は498名となりました。学級数は、通常学級13学級、複式学級6学級の合計19学級となり、新たな教職員も多数迎えることとなりました。気持ちも新たに、全教職員で教育活動にあたってまいります。どうぞよろしくお願いたします。



さて、昨年度から本校では初雁中学校運営協議会が設立され、コミュニティスクールとしての新たな一歩を踏み出しました。学校・家庭・地域が連携し、地域とともにある学校づくりを目指してまいります。地域の教育力を学校運営に生かすべく、本年度は「初雁中地域人材バンク(仮称)」を設立したいと考えております。広く、保護者や地域の方々にお声がけいたしますので、ご協力いただければ幸いです。

また、学校経営等につきましては、学校運営協議会の承認を得て、実施する運びとなります。今年度、目指す学校像を「なりたい自分にする学校」から「なりたい自分を創造する学校」としました。目指す生徒像「なりたい自分になる」を受けて、生徒の自己実現に向けて教職員が教え導き、育てていくというイメージを「創造」という言葉に託しました。また、昨年度から継続して「生徒一人ひとりのよさが認められる学校」「生徒が学ぶ喜びを実感できる学校」「厳しさの中に温かみのある学校」「地域と共に生徒を育てる学校」を目指すことといたします。保護者や地域の方々から信頼される学校を築いてまいります。

令和6年度も教育活動を進める上で、急な対応をお願いすることもあるかと思いますが、何卒、ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。